

未来エネルギーフォーラム講演会

「共同原子力専攻における放射線・加速器応用 および その未来」

早稲田大学・共同原子力専攻 教授

鷲尾方一、大木義路

早稲田大学 西早稲田キャンパス 57号館201教室

12月13日(月)16:30-18:00

早稲田大学では、現在3台の特徴ある加速器群を利用して、種々の先端的な研究が行われている。早稲田大学大木研究室にはイオン加速器が設置され新しい光学デバイスの創製や、新規のナノ構造体の開発などが精力的に行なわれている。一方、鷲尾研究室には静電型の電子加速器(キュアトロン)と高周波加速の高エネルギー電子加速器(LINAC)が設置されている。キュアトロンを用いた開発では、燃料電池をはじめとする種々の先端材料開発が、またLINACを用いた研究では、先端的な加速器開発や、高輝度X線発生などを通じた産業、医療、物理等の広い分野への展開が図られている。本講演会ではこれらのアクティビティーの一端を紹介し、放射線・加速器応用に関する現状の紹介と将来展望について議論する。

来聴歓迎 無料

懇親会:18:00-19:00 63号館1階馬車道にて開催(参加費無料)

問い合わせ先:早稲田大学理工学術院共同原子力専攻連絡事務室
63号館1F01-01室 電話03-5286-2945[ダイヤルイン]、内線:73-2166